

1. 目指す姿

- ① EBPMの手法を取り入れ、予算編成過程で積極的に活用するとともに、成果目標に照らした政策効果の点検と改善を徹底。
- ② 基金事業の効果検証を推進するとともに、基金の適正管理を強化。
- ③ システム化のメリットも最大限生かしつつ、透明性の向上と実質的な議論に集中するための作業負担軽減を実現。
- ④ 政府全体・各府省内における品質管理のための体制を強化。

2. 実現のための主な対応

(以下を踏まえ、行政事業レビュー実施要領等を改訂)

(1) 行政事業レビューシート、レビュープロセスの見直し

【別添1参照】

① 予算編成過程での積極的活用

- ✓ 予算編成過程でのプラットフォームとして活用するため、レビューシートの作成単位を予算編成過程で議論されている単位に標準化。シート上の予算関連情報についても、歳出予算の「項」名の追加等により予算との関係性を明確化。

② レビューシート見直し

- ✓ 政策効果の発現経路についての考え方を明示したうえで、成果目標に照らして政策効果の点検を実施（特に目標年度における点検・改善を徹底）。
- ✓ 実質的議論に集中できるよう、システム化で代替可能な項目などを廃止。

③ レビュープロセス見直し

- ✓ 政策効果の点検・改善を充実するため、定量的な成果目標が設定されていない事業に係る外部有識者による点検を強化。
- ✓ 外部有識者点検について、政策目的を同じくする同種事業をまとめたり、過去の外部有識者点検結果や目標年度における効果点検・改善結果を踏まえて対象事業のメリハリ付けを行うなど、効果的・効率的な点検を実施。

今後の行政事業レビュー等の取組について

2. 実現のための主な対応（続き）

(2) 基金シート、点検プロセスの見直し

【別添1参照】

① 基金シート見直し

- ✓ 基金事業の効果検証を推進するため、これまでの成果、今後の成果目標等EBPMに関する記載を充実。併せて、基金の適正管理を強化するため、今後の事業見込や保有割合（※）、終期設定、管理費等についての記載を充実。
（※）保有割合…基金事業に要する費用に対する保有基金額等の割合

② 点検プロセス見直し

- ✓ 基金所管部局や各府省行政事業レビュー推進チームによる点検を充実（点検結果、所見等のシート記載を充実）。基金シートについて保有割合、終期設定、管理費等に係る外部有識者点検を導入（※）。
（※）従来の外部有識者点検は行政事業レビューシートを対象。
- ✓ 行革事務局による点検を強化するとともに、基金特有の課題（保有割合、終期設定、管理費等）に着目し、課題ごとに代表的な基金を選定、本年秋のレビューで議論。

(3) 行政事業レビューシートシステム化（基金シートを含む）

- ✓ 令和6年度の「行政事業レビューシートシステム」（基金シートを含む）稼働に向け、開発に着手済み。データ自動入力、検索・分析機能等により作業負担軽減、データの見える化を進めるとともに、一般公開により透明性を向上。

(4) 推進体制の整備、品質管理の取組強化

【別添2参照】

- ✓ 行政改革推進会議の下に、各府省からなる「EBPM推進委員会」と、第三者点検を担う「EBPM・歳出改革等有識者グループ」を設置し連携。EBPM推進委員会が示す方針の下で各府省行政事業レビュー推進チームが具体的取組を推進。
- ✓ レビューシートの品質管理を計画的に進めるため、①令和4年度試行版レビューシートを作成した事業（128シート）について行革事務局から「改善に向けた視点」を示し、②うち29テーマについて行革事務局が総務省行政評価局等と連携して重点的にフォローアップを行うなど改善を進め、その成果を令和5年9月に公表した上で横展開。
- ✓ 品質管理の強化と職員のモチベーション向上のため、各府省自らが特に優れた取組の選定、表彰、府省内の横展開を行った上でEBPM推進委員会に報告し、政府内でも横展開。

	行政事業レビュー	基金の点検
予算編成過程での積極的活用	<ul style="list-style-type: none"> レビューシートの作成単位を、予算編成過程で議論されている単位に見直し 主要経費の記載項目を予算の主要経費別分類に合わせるよう細分化 歳出予算の「項」名の記載欄を追加 	<ul style="list-style-type: none"> 歳出予算の「項」名の記載欄を追加 予算措置時のレビューシート番号等の記載欄を追加、関連性を明確化
シート見直し (参考1, 2 参照)	<ul style="list-style-type: none"> 政策効果の発現経路の考え方の記載を徹底 事業の性質に応じて柔軟に成果目標を記載できるよう成果目標の段階(短期・中期・長期)設定を弾力化 成果目標の目標年度等における効果確認やそれに伴う改善を徹底するため、記載欄を追加 システム化で代替可能な「単位当たりコスト」や外部有識者点検で代替可能な「代替目標・代替指標」等の記載欄を廃止 	<ul style="list-style-type: none"> 効果検証を推進するため、EBPMに係る記載(、今後の成果目標等)を充実 適正管理を強化するため、 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 保有割合が「1」を上回る基金について使用見込みの低い基金に該当しないと判断する理由を明記するなど、規模等の妥当性に係る記載を充実 ➤ 補助金等適正化法施行令に基づき、基金の適切な管理・情報公開等を担保するための補助要綱が適切に定められているか確認するべく、該当部分の記載欄を追加 ➤ 終期を設定しない理由の記載欄を改善 ➤ 資金の流れ等の記載欄で管理費を明確化

◆ 行政事業レビュー及び基金の点検の主な見直しについて

	行政事業レビュー	基金の点検
プロセス見直し	<ul style="list-style-type: none">定量的な成果指標が未設定の事業について、事業の進捗状況に応じて外部有識者点検を実施外部有識者点検について、効果的・効率的に実施すべく、過去の外部有識者点検結果や、目標年度における効果検証や改善結果を踏まえたメリハリ付けを明記春の公開プロセスの参加有識者数について事業に応じて効果的・効率的な議論を可能とすべく、各府省選出、行革事務局選出それぞれ柔軟に対応できるよう3名から2名以上に変更春の公開プロセスについて、事業の性質に応じた柔軟な対応の観点から、機械的な4つの区分け（「廃止」「抜本的改善」「一部改善」「現状通り」）による評価の義務付けを廃止外部有識者による政務への講評について、概算要求前目途の公表を義務付ける一方、直接講評のみならず、書面での講評も可とする	<ul style="list-style-type: none">余剰資金の有無に係る点検にとどまらず、事業の執行改善にも資するよう、目標設定の適切性や効果発現状況に係る自己評価等を含め、事業所管部局の「点検・改善結果」欄等を追加し、基金事業所管部局・行政事業レビュー推進チームの点検を充実外部有識者点検を導入し、保有割合や終期の設定をしない場合の理由、管理費の支出状況等について妥当性を確認、結果を基金シートに明記行革事務局による点検を強化するとともに、基金特有の課題（保有割合、終期設定、管理費等）に着目し、課題ごとに代表的な基金を選定、本年秋のレビューで議論
システム化	<ul style="list-style-type: none">現在excel形式で作成・公表しているレビューシートや基金シート等について、システム上で作成・公表入力フォームの注意書き、エラー表示、自動入力で、職員のシート作成を補助し、作業負担を軽減するとともに、データの正確性を向上データのグラフ化や検索機能により、見たいデータの閲覧・分析が可能。事業の企画・立案に資するとともに、外部公開することで国民の利便性を向上	

※ 行政事業レビュー実施要領について、重複排除等の観点から、シート作成に関する部分などの記載を行政事業レビュー作成要領に一元化

行政改革推進会議の下にEBPMの推進体制を整備し、各府省のレビュー推進チームと連携して、レビューシートの品質管理の取組を強化。

1. 推進体制の整備

○ 行政改革推進会議の下に以下の体制を整備。

① EBPM推進委員会

EBPMを政府全体として推進する体制として、内閣官房副長官補の下、EBPMに関係する制度官庁と各府省のEBPM統括責任者で構成する「EBPM推進委員会」を開催。同委員会は、各府省の行政事業レビュー推進チームに対し、EBPM推進の方針を示しつつ取組を進める。委員会と各府省チームの円滑な連携の観点から、各府省チームの構成員について必要な見直しを行う。

② EBPM・歳出改革等有識者グループ

EBPM等に知見を有する有識者の人材プールとして新設。同グループの有識者には、随時、EBPM推進委員会への助言をいただくほか、行革事務局が実施する重点フォローアップ、各府省が行う行政事業レビューの外部評価、行政改革推進会議が実施する「秋のレビュー」などへの参画をお願いする。

※「アジャイル型政策形成・評価の在り方に関するWG」、「独立行政法人改革等に関する分科会」、「歳出改革等WG」は廃止する。

2. 品質管理の取組強化

○ 上記の推進体制の下、各府省、政府全体におけるレビューシートの品質管理を強化するため、当面、本年9月までを目途に、以下のとおり、優良事例の創出・横展開等に取り組む。

① 重点フォローアップ等

- (1) 令和4年度試行版レビューシートを作成した事業(128シート)について、行革事務局から「改善に向けた視点」を示し、
- (2) うち29テーマについて、行革事務局が総務省行政評価局等と連携し、重点的にフォローアップを行うことにより改善を進め、
- (3) その成果を令和5年9月に公表した上で、横展開を図る

② 優良事例の表彰、共有等

品質管理の強化と職員のモチベーション向上のため、各府省自らが特に優れた取組の選定、表彰、府省内の横展開を行った上で、EBPM推進委員会に報告し、政府内でも横展開を図る。

重点フォローアップ等について

- (1) 令和4年度試行版レビューシートを作成した事業(128シート)について、行革事務局から「改善に向けた視点」を示し、
- (2) うち29テーマについて、行革事務局が総務省行政評価局等と連携し、重点的にフォローアップを行うことにより改善を進め、
- (3) その成果を令和5年9月に公表した上で、横展開を図る

→ 今般、令和4年度試行版レビューシート作成事業(128シート)等の中から、以下の29テーマ(赤字)を重点フォローアップ対象テーマとして選定

内閣府	<ul style="list-style-type: none"> ・国際広報経費 ・アイヌ政策推進交付金 ・特定地域づくり事業の推進に必要な経費 ・防災に関する普及啓発に必要な経費 ・女性に対する暴力の根絶に向けた取組に必要な経費 ・赤坂迎賓館参観経費 	外務省	<ul style="list-style-type: none"> ・「ジャパン・ハウス」運営関連経費 ・海外広報 ・グラスルーツからの日米経済強化プロジェクト ・外交・安全保障調査研究事業費補助金 ・世界エイズ・結核・マラリア対策基金(グローバルファンド) 拠出金 (「秋のレビュー」で検証を実施) 		
デジタル庁	<ul style="list-style-type: none"> ・情報システム統一研修運営費 	警察庁	<ul style="list-style-type: none"> ・都道府県警察施設整備費補助金(交通安全施設) ・都道府県警察施設整備費補助金 (ゾーン30(ゾーン30プラスを含む。)の推進) ・サイバー空間における脅威への対処に係る人材育成 ・取調べ録音・録画装置の整備 	財務省	<ul style="list-style-type: none"> ・日・ベトナム経済連携協定に基づく外国人看護師・介護福祉士候補者に対する日本語研修 ・日本産酒類の競争力強化・海外展開推進事業 ・普通財産管理処分経費 ・大型X線検査装置整備等経費(「秋のレビュー」で検証を実施) ・国税庁の広報活動経費
金融庁	<ul style="list-style-type: none"> ・市場の公正確保のための経費 ・監査監督機関国際フォーラム(IFIAF)拠出金等 	消費者庁	<ul style="list-style-type: none"> ・食品ロスの削減の推進 ・消費者ホットラインの運用等 	文部科学省	<ul style="list-style-type: none"> ・学校を核とした地域力強化プラン(「秋のレビュー」で検証を実施) ・WWL(ワールド・ワイド・ラーニング)コンソーシアム構築支援事業 ・教科書の検定調査発行供給等 ・義務教育費国庫負担金に必要な経費 ・公立学校施設整備費 ・卓越大学院プログラム ・科学技術に関する人材の養成・活躍促進 ・特色ある共同研究拠点の整備の推進事業 ・気候変動適応戦略イニシアチブ ・ハイパフォーマンス・サポート事業
復興庁	<ul style="list-style-type: none"> ・風評払拭・リスクコミュニケーション強化事業 (国内外向け情報発信分) ・緊急スクールカウンセラー等活用事業 ・福島県高付加価値産地展開支援事業 ・福島医薬品関連産業支援拠点化事業 	総務省	<ul style="list-style-type: none"> ・地域おこし協力隊の推進に要する経費 ・周波数逼迫対策技術試験事務 ・行政評価等実施事業(総務本省) ・行政評価等実施事業(管区行政評価局) ・放送コンテンツによる地域情報発信力強化事業 (「秋のレビュー」で検証を実施) ・ICT海外展開パッケージ支援事業 ・戦略的情報通信研究開発推進事業 	厚生労働省	<ul style="list-style-type: none"> ・日本映画の創造・振興プラン ・地域文化財総合活用推進事業 ・劇場・音楽堂等機能強化推進事業 ・新型コロナウイルス感染症緊急包括支援等事業 ・医療保険給付費国庫負担金等 ・特定健康診査・保健指導に必要な経費 ・非正規雇用の労働者のキャリアアップ事業の実施 ・雇用調整助成金 ・介護労働者雇用改善等援助事業費 ・離職者等の再就職に資する総合的な職業能力開発プログラムの推進 ・母子家庭等対策総合支援事業
法務省	<ul style="list-style-type: none"> ・出入国管理業務の実施 ・法務省施設の整備充実 ・保護観察の実施(「秋のレビュー」で検証を実施) 				

厚生労働省

- ・精神障害者保健福祉対策
- ・精神障害者保健福祉対策（うち依存症対策地域支援事業）
- ・ねんきん定期便
- ・在宅福祉事業費補助金
- ・高齢者の日常生活支援の推進に必要な経費
- ・**保険者機能強化推進交付金等（「秋のレビュー」で検証を実施）**
- ・介護給付費負担金
- ・検疫業務等に必要事業
- ・水道施設等整備費（水道施設災害復旧費補助含む）
- ・ワクチン接種体制確保事業
- ・遺骨収集関連事業

農林水産省

- ・食品等流通持続化モデル総合対策事業
- ・国産乳製品等競争力強化対策事業
- ・マーケットイン輸出ビジネス拡大支援事業
- ・**担い手への農地の集積・集約（農地中間管理機構による集積・集約化活動、農地利用最適化交付金）（「秋のレビュー」で検証を実施）**
- ・農業競争力強化基盤整備事業
- ・**環境保全型農業直接支払交付金**
- ・強い農業・担い手づくり総合支援交付金
- ・女性が変わる未来の農業推進事業
- ・農業経営法人化支援総合事業
- ・国有林野事業
- ・森林・林業新規就業支援対策
- ・水産多面的機能発揮対策
- ・水産基盤整備事業（補助）（TPP対策）
- ・農山漁村地域整備交付金
- ・海岸事業（農地）
- ・漁港海岸事業

経済産業省

- ・ポスト5G情報通信システム基盤強化研究開発事業
- ・中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業
- ・**中小企業生産性革命推進事業（「秋のレビュー」で検証を実施）**
- ・地域未来DX投資促進事業
- ・クリーンエネルギー自動車導入促進補助金
- ・燃料電池自動車の普及促進に向けた水素ステーション整備事業費補助金
- ・産炭国に対する石炭採掘・保安に関する技術移転等事業
- ・次世代電動航空機に関する技術開発事業
- ・宇宙産業技術情報基盤整備研究開発事業（SERVISプロジェクト）
- ・脱炭素社会実現に向けた省エネルギー技術の研究開発・社会実装促進プログラム

経済産業省

- ・地熱発電の資源量調査・理解促進事業
- ・**コンテンツ海外展開促進事業**

（旧 新コンテンツ創造環境整備事業）

国土交通省

- ・需要家主導による太陽光発電導入促進補助金
- ・ICT等を活用した観光地のインバウンド受入環境整備の高度化（国際観光旅客税財源）
- ・公共交通利用環境の革新等（国際観光旅客税財源）
- ・**地域一体となった観光地の再生・観光サービスの高付加価値化事業、訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業（「秋のレビュー」で検証を実施）**
- ・国際交通分野における途上国の経済活性化と我が国企業競争力強化のための支援
- ・港湾公害防止対策事業
- ・（独）国際観光振興機構運営費交付金（一般勘定）
- ・河川・ダム維持管理事業
- ・海岸事業（侵食対策事業（港湾局）部分）
- ・海岸事業（侵食対策事業（水管理局）部分）
- ・地域交通のグリーン化を通じた電気自動車の加速度的普及促進事業

・**スマートウェルネス住宅等推進事業**

環境省

- ・脱炭素イノベーションによる地域循環共生圏構築事業
- ・**漂流・漂着・海底ごみに係る削減方策総合検討事業**
- ・**熱中症対策推進事業（「秋のレビュー」で検証を実施）**
- ・環境で地方を元気にする地域循環共生圏づくりプラットフォーム事業費
- ・空港・港湾・海事分野における脱炭素化促進事業（国土交通省連携事業）
- ・特定外来生物防除等推進事業
- ・課題対応型産業廃棄物処理施設運用支援事業

原子力規制委員会

- ・**バックエンド分野の規制技術高度化研究事業**
- ・環境放射能水準調査等事業
- ・緊急時モニタリングの体制整備事業

防衛省

- ・民生安定助成事業
- ・**大規模広報施設**
- ・特定防衛施設周辺整備調整交付金
- ・**能力構築支援事業（「秋のレビュー」で検証を実施）**
- ・防衛装備移転等に関する調査
- ・防衛装備品等の海外移転推進のための諸施策
- ・安全保障技術研究推進制度

（注）令和4年の「秋のレビュー」で検証を実施した一部のテーマには、試行版レビューシート作成対象外の事業が含まれている。